

毎年8月15日

北山の火振り

日置市東市来の北山集落に伝わる盆の伝統行事。先端にたいまつをくくりつけた竹を大きくしならせ祖先の靈を送ります。大きく弧を描く炎が天を焦がし、夜空に火の粉が舞い散る、幻想的な夏の催しです。

場所:日置市 北山納骨堂広場



問い合わせ先

日置市役所東市来支所教育振興課
TEL099-274-2115

毎年8月中旬頃

はんぎり出し

江戸時代末期、水守が「はんぎり」という馬の飼料桶に乗り、ボラの子を獲ったことを起源とする精進落としの行事。はんぎりに乗った地域の人達が網を投げる姿は壯觀です。獲れた魚は刺身にして、水邊でいただきます。

場所:霧島市 国分広瀬地区潮遊池



問い合わせ先

霧島市役所観光PR課
TEL0995-64-0895

毎年8月中旬頃

ナゴシドン

ナゴシドンとは約600年にわたり受け継がれてきた伝統行事で、全国的には「夏越祭」と呼ばれています。岸良の砂浜で披露される平田神社の神舞は町指定無形民俗文化財に指定されており、浦安の舞のほか3種類が披露されます。

場所:肝付町 平田神社、岸良海岸



問い合わせ先

肝付町観光協会
TEL0994-67-2888

毎年8月上旬頃

市来の七夕踊

約400年の歴史がある国指定重要無形民俗文化財で、島津義弘公の朝鮮の役での活躍を称えて踊ったことが始まりとされています。毎年約300人ほどが参加し、古風な歌詞に合わせた青年達による太鼓踊りを中心に、牛・虎などに扮した行列が集落を練り歩きます。

場所:いちき串木野市 大里地区



問い合わせ先

いちき串木野市教育委員会社会教育課
TEL0996-21-5128

毎年7月中旬頃

横山盆踊

国選択無形民俗文化財。約390年前の、薩摩藩家老・比志島国隆と阿久根千代女の悲恋物語にちなんだ供養踊りです。七夕飾りをつけた長い竹竿を持つ「チョウウ」という役が動き出すと歌が始まり、ゆかたがけで刀を差した装いの踊り手が優雅に踊り出します。

場所:西之表市 横山神社境内



問い合わせ先

西之表市教育委員会社会教育課
TEL0997-23-3215

KAGOSHIMA LOCAL EVENT GUIDE



かごしまの地域行事



2020

7月 July 9月 September

※今年の開催状況については各市町村ホームページで確認するか直接お問い合わせください。

毎年9月中旬頃

油井の豊年踊り

雨が降ろうと風が吹こうと、旧暦8月15に行う県指定無形民俗文化財に指定された民俗芸能。微笑みをたたえた表情の紙面をつけ、多彩かつユーモラスなこの芸能は古くから伝承されてきました。豊年を神に感謝するとともに、さらなる豊年を祈願する姿を今に伝えています。

場所:瀬戸内町 油井集落公民館前広場



問い合わせ先

瀬戸内町役場総務課
TEL0997-72-1111

毎年8月22日

高橋十八度踊り(ヨッカブイ)

国選択無形民俗文化財。水難防止を願った水神祭り。シロの皮をかぶり夜着を着た大ガラツバが集落内を廻り、幼い子供を笛枝で軽く叩いたりと言われています。会場では鉦と太鼓の音が鳴り響く中、独特のリズムに合わせて勇壮に踊られ、手練れの太鼓打ちが単独で打ち鳴らす「一丁太鼓」も披露されます。

場所:南さつま市 高橋公民館～玉手神社



問い合わせ先

南さつま市役所教育委員会生涯学習課
TEL0993-76-1810

毎年8月21日

蒲生太鼓踊り

太鼓踊りは、慶長年間に駿河の念仏踊りを手本に、島津義弘公が臣家に修得させたのが始まりと言われています。会場では鉦と太鼓の音が鳴り響く中、独特のリズムに合わせて勇壮に踊られ、手練れの太鼓打ちが単独で打ち鳴らす「一丁太鼓」も披露されます。

場所:姶良市 辻通り商店街・蒲生八幡神社



問い合わせ先

姶良市教育委員会社会教育課
TEL0995-62-2111

毎年8月中旬頃

かずらたて

五穀豊穫を祈る里地区的伝統行事。山から採ってきた葛を束ねて大綱を作り、それを白塗り顔の老若男女が担いで地域内を練り歩きます。最後は大綱をトグロ巻きにしてその上で若者たちが踊るユニークな祭りです。

場所:薩摩川内市トンボロの里みなと公園



問い合わせ先

上甑島観光案内所
TEL09969-6-3930

毎年8月中旬頃

井之川夏目踊り

稲の栽培周期に合わせ行われる井之川夏目踊りは「夏正月」とも呼ばれ、五穀豊穫を祈願する踊り。打ち鳴らされる太鼓を囲みながら口承で伝えられた唄に合わせ、老若男女が集落のすべての家々を踊ってまわります。県指定無形民俗文化財に指定されています。

場所:徳之島町 井之川地区



問い合わせ先

徳之島町役場地域営業課
TEL0997-83-4111

毎年8月8日

御八日踊り

戦国時代、領主の島津忠兼が謀殺された後、島に疫病が流行し、島民が命日の旧暦7月8日に忠兼の靈をまつり悪疫退散を願って奉納したのが始まりとされています。町民による多彩なかね踊りや棒踊りが各集落や神社などで奉納されます。

場所:長島町内各地



問い合わせ先

長島町役場水産商工課
TEL0996-86-1137

広告

鹿児島の今を発信する
地元密着型の出版社です。

企画・編集・制作・デザインから、
印刷・ウェブソリューションまで、
お気軽にご相談ください。

情報を創造に。

コンシェルジュ
よか
うまつ!
きゅうじん
かごしま
LEAP
EIKOU GROUP
映広グループ
南日本出版株式会社
鹿児島市錦江町8-21 TEL099-222-8611

問題の口に入る言葉を考えなさい。



トヨタレンタリース鹿児島

ようこそ、鹿児島!
観光・ビジネスは
トヨタレンタカー



TEL.099-268-0100

本社:鹿児島市東開町5-5

お電話でもインターネット
でも簡単予約!

お気軽にご相談ください!
<http://www.trl-kagoshima.jp/>



ついに完成!
鶴丸城 御楼門